

2025 年 4 月 15 日

各位

名古屋鉄道株式会社

「統合報告書 2024」の一部訂正について

2024 年 10 月 31 日に公表しました「統合報告書 2024」につきまして、掲載内容に一部誤りがありましたので、お知らせいたします。深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

なお、ホームページに掲載済の「統合報告書 2024」のデータには訂正を反映しておりませんので、訂正内容の詳細については下記をご確認ください。

記

【訂正内容】

・エネルギー起源の CO2 排出量の 2023 年度実績（連結）

訂正前：703,586 t-CO2

訂正後：**702,576 t-CO2**（訂正前▲1,010 t-CO2）

※本件は、第三者保証を受けての修正となります。（修正日：2025 年 3 月 27 日）

【訂正箇所】

P62 サステナビリティマネジメント

重要課題（マテリアリティ）に関連するKPI 2023年度実績

ESG	マテリアリティ	KPI	KPI範囲	目標	目標年度	2020年度実績	2021年度実績	2022年度実績	2023年度実績	今後の計画
環境（C）	環境保全への貢献 P.77	エネルギー起源のCO2排出量	連結会社全社	2020年度比 ▲25%	2030年度	675,759t-CO2	682,093t-CO2 2020年度比+0.9%	665,995t-CO2 同▲1.4%	703,586t-CO2 同+4.1%	・より環境負荷の少ない電力調達方法の検討 ・新車に当たっては省エネ設備への選定、省エネ活動の強化 ・省エネ基準を満たす物件の供給の推進 ・省エネ設備導入率の向上、定時運転の確保に引き続き取り組む （鉄道事業本部）
		新築物件の環境認証取得（※ZEB、ZEH、CASBEE等） ※建築物の省エネルギー性能を評価する手法	〔鉄道事業〕名古屋鉄道 名古屋鉄道・名古屋都市開発	2013年度比 ▲46%	100%	175,067t-CO2 2013年度比▲26.6%	169,747t-CO2 同▲28.8%	149,970t-CO2 同▲37.1%	175,923t-CO2 同▲26.2%	・省エネ基準を満たす物件の供給の推進
		産業廃棄物排出量・リサイクル率	名古屋鉄道	—	—	697t	497t	571t	553t	・主要事業所、連結家での水リサイクル（排水・汚水）の推進 ・廃棄物の少ない商品の開発や、廃棄物に対する削減策の検討 ・行動変容につながるようなサービスの開発
		沿線・地域での環境保全活動件数	連結会社全社	モニタリング指標	—	86.7%	75.1%	75.1%	74.3%	・グループ共通のライフサイクル方針の検討
						47件	50件	58件	99件	

【誤】 703,586 t-CO2

同+4.1%

【正】 **702,576 t-CO2**

同+4.0%

P77 環境保全への貢献

長期目標

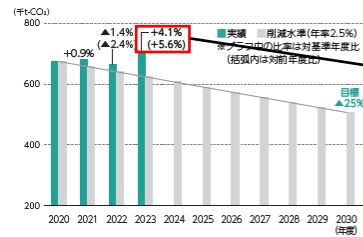
名鉄グループ全体(連結会社)において、エネルギー起源のCO₂排出量を2030年度に2020年度比で25%削減する

名古屋鉄道の鉄軌道事業において、エネルギー起源のCO₂排出量を2030年度に2013年度比で46%削減する

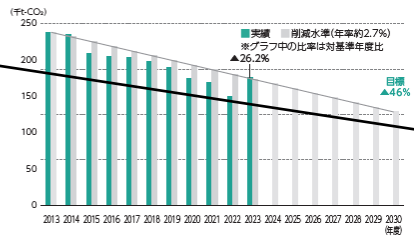
2023年度のエネルギー起源のCO₂排出量の実績は、当社グループ連結で703,586t-CO₂で基準年度である2020年度の675,759t-CO₂に対して4.1%増加、鉄軌道事業(名古屋鉄道)単体では175,923t-CO₂で基準年度である2013年度の238,479t-CO₂に対して26.2%削減となりました。グループ全体で使用電力量を2022年度比84%に削減することができましたが、使用電力に係る排出係数の変動を受け、CO₂排出量は増加となりました。

これからも、各事業における省エネルギー施策はもとより、再生可能エネルギー、創エネルギー、代替エネルギーの導入・活用、インターナルカーボンプライシングの活用など、あらゆる方策を検討・実施し、グループ一丸となって長期目標の達成を目指してまいります。

(参考)名鉄グループ全体(連結会社)におけるCO₂排出量の推移



(参考)名古屋鉄道の鉄軌道事業におけるCO₂排出量の推移



【誤】 703,586 t-CO₂

【正】 702,576 t-CO₂

【誤】 4.1%

【正】 4.0%

【誤】 4.1% (+5.6%)

【正】 4.0% (+5.5%)

P80 環境保全への貢献

カーボンニュートラル目標

対象	CO ₂ 排出削減目標 (Scope1+2)	CO ₂ 排出量		
		基準年度	2030年度目標	2023年度実績
名鉄グループ (連結会社)	エネルギー起源のCO ₂ 排出量を2030年度に2020年度比で25%削減する	675,759t-CO ₂ (2020年度)	506,819t-CO ₂	703,586t-CO ₂ 基準年比+4.1%
名古屋鉄道 鉄軌道事業	エネルギー起源のCO ₂ 排出量を2030年度に2013年度比で46%削減する	238,479t-CO ₂ (2013年度)	128,779t-CO ₂	175,923t-CO ₂ 基準年比+26.2%

【誤】 703,586 t-CO₂

基準年比+4.1%

【正】 702,576 t-CO₂

基準年比+4.0%

P99 ESG データ集

環境

環境保全への貢献

項目	単位	対象	2021年度実績	2022年度実績	2023年度実績
エネルギー起源のCO ₂ 排出量	t-CO ₂	連結	682,093	665,995	703,586
		名古屋鉄道(鉄軌道事業)	169,747	149,970	175,923
保有する不動産施設のエネルギー起源のCO ₂ 排出量	t-CO ₂	名古屋鉄道*	18,007	17,313	18,592
内部炭素価格	円/t-CO ₂	名古屋鉄道	—	—	5,000
総エネルギー使用量	千GJ	名古屋鉄道	4,300	4,265	3,654
保有する不動産施設のエネルギー総使用量	千GJ	名古屋鉄道*	433	436	433
電力使用量	百万kWh	名古屋鉄道	427	425	410
都市ガス使用量	千m ³	名古屋鉄道	800	476	442
省エネ車両の導入率	%	名古屋鉄道	92.2	93.7	95.3
産業廃棄物	排出量	名古屋鉄道	497	517	553
	リサイクル率	名古屋鉄道	75.1	73.1	74.3
一般廃棄物	排出量	名古屋鉄道	2,029	1,923	2,161
	リサイクル率	名古屋鉄道	48.7	36.9	40.4
新築物件の環境認証取得(ZEB・ZEH・CASBEE等)	%	名古屋鉄道・名鉄都市開発	100	対象物件なし	100
沿線・地域での環境保全活動件数	件	連結	50	58	93
会計年度中における環境関連の罰金・処罰の額	円	名古屋鉄道	—	—	0

*対象は、名鉄バスターミナルビル、鉄道センタービル、全駅舎

【誤】 703,586

【正】 702,576

以上